第15回研究科セミナー（ナノマテリアル・デバイス研究領域）

テーマ

微小材料の破壊と疲労に関する電子顕微鏡内力学実験

In Situ Mechanical Testing in Electron Microscopes for Fracture and Fatigue of Small-Scale Materials

講演者：京都大学
大学院エネルギー科学研究科
Graduate School of Energy Science, Kyoto University
教授　澄川　貴志　氏
Professor Takashi Sumigawa

日　　時：令和8年12月2日（水）15：00～16：30

場　　所：知識科学講義棟2階　中講義室

講演要旨：

ナノ～マイクロスケールの材料おける破壊力学の適用性や特有の疲労挙動について紹介する。加えて、それぞれの実験のために開発した実験手法・装置とともに微小材料が有する特性を活用した材料設計指針についても紹介する。

講演者略歴：

2002 年、京都大学大学院工学研究科博士後期課程修了、博士（工学）取得。
同年、日立製作所機械研究所研究員。
2005 年、九州大学大学院工学研究院知能機械システム部門助手。
2006 年、京都大学大学院工学研究科機械理工学専攻 COE 研究員。
2007 年、同講師、2011 年、同准教授。
2021 年 2 月、京都大学大学院エネルギー科学研究科エネルギー変換科学専攻教授に着任、現在に至る。

- 材料力学・材料強度学・金属結晶学を専門とし、電子顕微鏡内その場観察によるナノ・マイクロ材料の変形・破壊・疲労機構の解明に取り組む。

お問合わせ先：教授　大島　義文（E-mail：oshima@jaist.ac.jp）

